

高濃度クリームタイプシラン系浸透型吸水防止剤 WRC3279

WRC3279はアルキルアルコキシシランおよびオリゴマーを主成分としクリーム化した高濃度シラン系浸透型吸水防止剤です。

コンクリートなどに塗布すると、毛細管空隙に深く浸透し強力な防水層を形成して吸水、塩害、紫外線などによる建造物の劣化を防止し保護します。チクソ性を有するクリーム状であるために天井面や垂直面でも流れ落ちにくく、1回の施工で必要な塗布量を確保することができます。

特 長

- クリーム状で垂直面、天井面にも塗布できます。
- 1回の施工で規定塗布量を確保することが可能です。
- コンクリートの塩害、凍害、中性化の抑制に役立ちます。

用 途

- コンクリート構造物の撥水化による長寿命化
- その他多孔質素材の撥水化

特性例(クリーム単体)

項 目	特性値
外 観	白色クリーム状
有効成分	アルキルアルコキシシラン
引火点 °C	82
密度(23°C) g/cm ³	0.87

性状と垂直面塗布時の写真



写真1. 性状写真

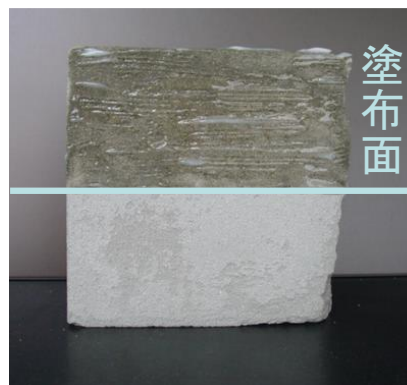


写真2. 垂直面への施工

撥水性能評価

JIS R5201に準じたJISモルタル（70*70*20mm）を供試体として使用し、本サンプルを200g/m²の割合で全面塗布しました。なお、比較対照として弊社溶剤タイプ[®]のトスバリア200を用いて評価しました。得られた供試体を23℃、50%RH下で7日間養生した後、各々の評価を行いました。

《吸水試験》 水道水に浸漬して24時間後および7日後に取り出し重量を測定しました。

吸水比は下式により算出しました。

$$\text{吸水比} = \frac{[\text{塗布供試体の水浸漬後の重量 (g)} - \text{塗布供試体の水浸漬前の重量 (g)}]}{[\text{無塗布供試体の水浸漬後の重量 (g)} - \text{無塗布供試体の水浸漬前の重量 (g)}]}$$

《浸透深さ》 塗布供試体の割裂面を水に浸し、水による濡れ色を示さなかった部分（疎水層）の深さを12点測定し、最も深い点と浅い点を除いた計10点の平均値を浸透深さとしました。

項 目	特性値
乾燥時間 h	24
塗布後外観	変化なし
浸透深さ mm	4.7
吸水比(24h後)	0.06
接触角 °	>130



写真3. 浸透深さ状況(左側より無処理、トスバリア200、WRC3279)



写真4. 撥水状況(WRC3279)

使用上の注意

- 本製品は水分が蒸発すると安定性が損なわれますのでご注意ください。
- 凍結するとクリーム（エマルジョン）が壊れますのでご注意ください。
- 菌、腐敗を回避するために一度使用したクリーム（エマルジョン）を容器に戻さないで下さい。
- 希釈することにより容易にエマルジョンタイプの浸透型吸水防止剤になります。
- （希釈した製品は十分な安定性を有していないため早めに使い切ってください）
- 使用に際しては、使用条件に適合するか必ず確認してください。
- 施工時は火気を近づけないで下さい。また、室内で塗布する時は換気をよくして下さい。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。

保 管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 有効期間は、未開封・常温(5～25℃)保管で、製造後12ヵ月です。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

消防法

危険物非該当。消防法上、指定可燃物の可燃性固体類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。

荷姿・梱包

プラペール缶16kg入り

発行：2023年6月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認ください。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

・安全性に関する詳細な情報につきましては、安全データシート(SDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。

・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<https://www.momentive.com/ja-jp>

営業推進室
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店

TEL.03-5544-3111
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-6252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750